



ホオノキの花

ガクアジサイは日本で昔から自生していた品種です。花の特徴は形です。中央に集まっている蕾のようなものが花びらで、その外側にはガクが大きな花びらのようになっています。この様子が額縁に似ていることから「ガクアジサイ」と名付けられました。品種は七十種以上あると言われています。花色は土壌の酸性度に影響されています。青色は酸性土壌でよく発色し、赤色はアルカリ性によく発色します。



今、ふれあいの村では・・・

この時期「キョロロロロ」という声が村に鳴り響きます。昨年から聞こえ始めたのですが、姿は見られず。ある日事務所から近いところで声がしたので探してみると、暗い場所に「火の鳥」の異名通りにひときわ目立つ赤い姿を発見。撮影することに成功しました。アカショウビンです。カワセミの仲間、夏に繁殖のために日本に飛来する渡り鳥です。鳴き声が聞こえるたびに一度は見たいと思っていた鳥なので、撮影技術はまだですが撮った時は万感の思いでした。◆薄暗いところへ変わった形をした植物を見つけました。葉なのか花なのか分かりにくく、このユニークな形状からラン科を予想しました。正解はクモキリソウという、予想通りラン科の植物でした。花は写真では茎から出ている部分で、葉は茎の下の方に二つ付きます。名前の由来はクモの子が散らばっている様子やクモを切断した形、霧がかかっているところなどに生えるなど様々です。



アカショウビン



シジュウカラの雛



テイカカズラ



ヤマボウシ



クモキリソウ



ヤマカガシ

腐草螢と為る

六月十日〜十五日

くさたれるくさはたるとなる
 螢が光り始めるころじっとりした空気の
 中、青白く螢が飛び回る姿はとても涼しげ
 です。「腐草」と書くのは腐りかけた草の下
 にいることや腐った草が螢に生まれ変わる
 という意味を表すといわれています。

螢が光るのはとても短く、一週間から十
 日ほど。同じ場所でもまちまちで、時間も
 限定的です。夜の七時頃始まり、九時から
 十時頃の間くらいですね。

螢が放つ淡い光は「萤火」と呼ばれ、夏
 の季語にもなっています。



ゲンジボタル

★フィールドワーク★

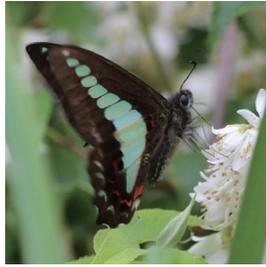
野外を探検・調査・観察することを
 フィールドワークといいます。



ジャコウアゲハ



モンキアゲハ



アオスジアゲハ

このひと月でアゲハの仲間が随分と目立ってきました。村では写真のような黒を基調としたアゲハが多く、ナミアゲハやキアゲハなど明るい色はあまり見かけません。おそらく幼虫期のエサの影響でしょう。ジャコウアゲハはウマノスズクサ、アオスジアゲハはクスノキ、モンキアゲハはカラスザンショウの葉が主なエサとなり、どれも村近辺で見ることができます。反対にナミアゲハ柑橘系、キアゲハはセリといった村近辺ではあまり見かけない植物を好みます。成虫だけでなく、幼虫や幼虫の食草まで調べてみると新しい発見があります。◆きつつき山荘の裏に何かの骨が散らばってました。以前、この近くでイノシシの頭部の骨が見つかったのですが、その胴体部分でしょう。動物の死体は小動物や虫などの餌となります。おそらく息絶えた後、頭部だけ何者かが移動させたと推測できます。◆赤い翅をした虫を発見しました。ベニボタルです。赤いのでよく目立ち、鳥などから狙われないのか疑問でしたが、体内には毒素があり、その毒で身を守っています。ホタルですが、この種は発光しません。日本には約50種のホタルが生息していると言われますが、光るホタルはゲンジ、ヘイケ、ヒメなどごく僅か。また、発光するのは幼虫期のみであったり成虫になりたての頃のみである種類もあります。意外と奥深く、複雑です。光らないホタルにも注目してあげましょう。



イノシシの骨



ヤマグワ



モミジイチゴ



サイハイラン



ベニボタル



ジャコウアゲハの卵と幼虫

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）されるか、
 『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「あしがら6テイスチャレンジ」のご案内

本格的長期キャンプ、今年はなんと6日間です！道具作りやごはん作り、長距離ハイクなど様々な課題にチャレンジし、自身の成長や仲間との協力により乗り越えます。全て達成したときの気分は格別！

実施日) 8月6日(日)〜8月11日(金・祝)【5泊6日】

会場) 足柄ふれあいの村

対象) 小学校4年生〜中学生

定員) 35人

参加費) 42,000円

申込期間) 令和5年5月5日(金)〜令和5年6月30日(金)

★来月のファミリーコミュニケーションの日：7月2日(日)

10:00〜12:00《自然観察会》夏の森の生き物ががし！(参加費無料)

13:00〜15:00《チョーク絵講座》旅に出る乗り物を描く(材料費等初回250円)

※7月は事前申込制です。定員を超えた場合は抽選となります。

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せはHPまたは電話などでお気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

指定管理者：株式会社アグサ(連携協力：関東学院大学)

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
 子ども教育支援課

URL：http://www.ashigara-fureai.com/